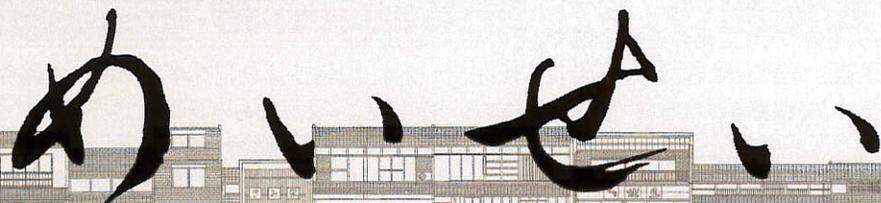


http://www.e-meisei.net

No. 70

発行 (公社)愛知建築士会名古屋西支部
 編集 広報渉外委員会
 名古屋市西区名西一丁目20番49号 クラ設計内
 TEL(052)908-0939 FAX(052)908-0836
 印刷所 株式会社 ウエルオン TEL(052)732-2227



めいせい記念号



名古屋城・本丸御殿



名古屋駅周辺



みのだの館



新川橋ポケットパーク



北名古屋市・加藤家(国登録有形文化財)
現在は北名古屋市・回想法センター

祝「めいせい」第70号

公益社団法人 愛知建築士会
 会長 佐藤 東亜男



支部機関誌「めいせい」を名古屋西支部の設立から、年3回発行され、第70号まで継続してこられた支部役員の皆様方のご努力と熱意に心より敬意を表します。

「めいせい」は建築士会活動の情報や、支部会員相互の交流の場として、また、初代支部長、馬場富雄さんご執筆の「建築基準法解説シリーズ」など、建築士に必要な研修資料提供等々大きな役割を担っています。

これまでの実績を拝見しますと、10年後の100号も夢ではないように拝察いたします。

ご関係の皆様のご尽力にご期待申し上げますと共に、貴支部の益々のご発展をお祈り申し上げます。

「めいせい」70号の 発刊にあたって

名古屋西支部
 支部長 牛田 信彦



平成2年9月名古屋西支部発足直後から、公募により名付けられた「めいせい」は、毎年3回の発行を続け70号を皆様にお届けできるようになりました。

これまでの広報渉外委員のご努力、情報をいただいた会員や賛助会員、協賛会社のおかげと感謝いたします。研修見学会や勉強会、地域貢献を担う“まちづくり活動”や“地域防災・減災”への取り組みなど、建築士活動の広がりを実感できる内容、創刊以来連載の馬場富雄先生の「建築基準法解説シリーズ」や、時代に即応した問題提起などの発信を続けています。

今後とも「めいせい」は会員相互の情報交換の場とともに、地域や関係機関との連携に欠かせない支部誌として、皆様の更なるご支援をお願いします。

美濃路ウォッチング 臼井 鏡造

四間道・那古野界隈まちづくり協議会報告

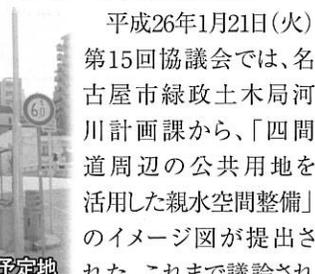
●五条橋橋詰ポケットパークイメージ図提示される

平成26年1月21日(火) 第15回協議会では、名古屋市緑政土木局河川計画課から、「四間道周辺の公共用地を活用した親水空間整備」のイメージ図が提出された。これまで議論されてきた意見を取り入れたもので、更に要望が出され、2月18日第16回協議会に修正案が提出された。イメージ図ではあるが、実現が見えてきた。今年度中の実施設計完了へ向け、作業が始まります。

また、ポケットパークと並行して、堀川の五条橋から中橋までの300m区間において、露出ヘドロ等に対する浄化実験が始まります。まちづくりの相乗効果と期待しています。

●五条橋橋詰の名所方位板に美濃路を増設

かねてから、四間道と美濃路が混同され、その原因のひとつに、この名所方位板に美濃路が表示されてなく、四間道の方角表示があいまいな



ポケットパーク予定地



ため、地元の方でも誤解されていた。7~8年前から、ものづくり文化の道の会議で、その必要性について主張してきたところ、ようやく実現され、伝馬橋説明板と合せ、美濃路もこの地域で認知されることになった。

清須越400年ネットワーク報告

南寺町史跡説明版は大須公園に設置場所を変更し、関係官庁への根回しを始めたが、公園へ設置するにはハードルが高いことが判明。南寺町は中断し、東寺町へシフトすることになった。今回、公共用地は避け、寺院の敷地に設置する方針とし、3月1日ネットワーク会員6名が東寺町をウォッチングし、法華寺町筋や禅寺町筋など設置適地を探した。適地と思われる寺院に飛び込みで依頼し、検討をお願いするなど、前進は見られた。しかし、皆、出会う寺々に興味津々で脚が進まず、時間ばかりが過ぎました。

枇杷島みのじ会合同視察旅行開催

3月1日(土)彦根・長浜・木之本(大河ドラマ館)の視察が開催され、参加者は14名。彦根の夢京橋キャスルロード、長浜黒壁の街並み、木之本では大河ドラマ「軍師官兵衛」博覧会を見学。木之本の素朴な街並みが観光地化されていないため、かえって魅力であった。



枇杷島歴史界隈ワークショップ参加

1月19日(日)、「枇杷島学区の旧美濃路界隈の歴史的建造物の発掘とまちのいいとこさがし」が(公財)名古屋まちづくり公社主催で開催された。枇杷島学区の方々、名古屋市歴史まちづくり推進室、西区役所、なごや歴まちびとの方々と当支部より美濃路まちづくり推進協議会として5名が参加した。名古屋大学西澤泰彦准教授の指導により、枇杷島スポーツセンターを起点に3班に分かれ、街並みウォッチング。その後、スポーツセンター会議室にてワークショップを開催。地域参加の方々とも打解け、まちの魅力を掘起し、見慣れた街並みに新たな価値を見出したイベントとなりました。



お礼の手紙をいただきました。



西枇杷島小学校3年生の児童より

三重県伊勢研修見学会 (式年遷宮記念 せんぐう館 他) を終えて

青年委員会委員長 原 英光

平成26年3月9日(日)、三重県伊勢研修見学会を、支部会員及びそのご家族に参加していただき、参加人数は25名で開催しました。



せんぐう館

名古屋駅西口に集合し午前8時にバスにて伊勢に向けて出発しました。週末になると多くの観光バスが並ぶ名古屋駅西口ですが、当日はいつもよりも観光バスの数

も多く、渋滞を心配しましたが、行きは道路も混雑しておらず、スムーズに目的地である「せんぐう館」に到着することができました。「せんぐう館」は栗生明+栗生総合計画事務所により設計され、大成建設により施工された建物です。「せんぐう館」に入ればばくすると木のいい香りがしてきます。貴重な展示物、道具や材料の展示、外宮の殿舎の配置がわかる1/20の全体模型などもあり、とても興味深いものばかりでした。そして展示の最後のほうに外宮正殿の妻面実物大の四分の一の模型がありました。間近で見ると自分が思っていたものよりもかなり大きく感じられました。そのあと、外宮を参拝しました。参加者のなかには、御垣内参拝をされた方もみえて、外宮では古い社殿も案内していただけたそうです。

その後、内宮へと向かい、昼食を兼ねて4時間程の自由時間となりました。

皆さんそれぞれに、お参りをし、おはらい町やおかげ横丁でおいしいものを食べたり、お土産を買われたりし

てみえました。式年遷宮の影響か沢山の人たちで賑わっている印象でしたが、あとでバスの運転手さんから聞いた話だと、去年に比べるとずいぶん人の数も落ちついてきたそうで、これからの季節がおすすめだそうです。帰りは行きのようにスムーズとはいかず、高速道路が渋滞していて予定より1時間程遅れて午後8時頃に名古屋駅到着となりましたが、皆様のご協力により無事、研修見学会を終えることができました。



外宮

今後も青年委員会では魅力的な見学会を計画していく予定です。ぜひ、ご参加ください。よろしく願います。

親睦会(ボウリングと懇親会)の報告 青年委員会委員長 原 英光

平成26年2月9日(日)に、名古屋駅から程近い名鉄レジャックにて家族親睦会を開催しました。

支部会員及びそのご家族に参加していただき、参加人数は14名でした。

午前10時半より、「レジャック・ボウリング」にて、ボウリング大会を行いました。

支部でも、久しぶりのボウリング大会です。参加者の大半の方が、何年ぶりのボウリングで「なかなか当時のようにはいかないなあ」と、首を傾げる場面が見られましたが、当時の腕前を想像させる綺麗なフォームで、ストライクやスベアをとる場面が、



多く見られました。2ゲームの合計得点で競った結果、見事優勝は、尾野好之さんでした。10年程前までは、本会の支部対抗ボウリング

大会があり、各支部でも盛んにボウリング大会が行われていたようで、聞けば尾野さんはその当時の上位常連者だったそうです。今回のボウリング大会では優勝者の尾野さんに挑戦する腕に自信のある方をお待ちしております。私も、今回は全く歯が立たない状況でしたが、次回に向けて密かに練習しておこうと思っています。



懇親会は、2階の焼肉レストランに場所を移動し、表彰式と賞品の授与を行い、その後食事会をしました。ゆっくりとお話することもでき、スポーツレジャーを通じて親交を深めることのできるいい場が持てたと思います。

ここ数年、開催する機会が少なかった家族親睦会ですが、久しぶりにボウリング大会を開催してほし

いとの方からの要望で開催できた今回の会でした。

今後も会員の方々からのご意見、ご要望を教えてください。このような会が開催できればと思います。ご協力とご参加よろしく願います。



平成26年度 支部通常総会のご案内

- 日 時 平成26年4月17日(木) 午後6時より
 - 受付：5時30分より
 - 懇親会：7時より(会費 5,000円)
- 場 所 ホテルサンルートプラザ名古屋 中村区名駅2-35-24 TEL 571-2221

※つきましては、返信用ハガキにて4月7日(月)までに必ず出欠のご回答をお知らせいただき、欠席の場合は委任状欄に記名・押印くださるようご協力ください。メールアドレスのご登録もお願い致します。

第1回研修勉強会 低炭素建築物(住宅)の講演会 高倉 康人

1月24日(金)午後6時半より、TOTOマルチスペースAにて研修勉強会が開催されました。これから主流になるであろう低炭素建築物の講習会とあり、多数の支部会員が参加されました。

講習に先立ち、支部長より会員の皆様に日頃の支部活動へのご協力のお礼、これからも興味を持たれるような勉強会、見学会を企画していく旨の挨拶が有りました。引き続き講師に(株)確認サービスの磯村仁司氏、栗本哲治氏をお招きして、低炭素建築物(住宅)における法律の解説、消費量の計算等、基本的な考え方から確認申請時に必要となる計算方法まで具体例を挙げて解説をして頂きました。基本

的には、先頃まで行われていた「住宅エコポイント」と似たような考え方なのですが、それをもう少し明確にしたような感じです。

外皮性能における部材による熱貫流率の計算方法や平均日射熱取得率など、言葉だけでは難しそうな項目も非常に分かりやすく解説して頂きました。特に仮想実例集を使った解説はとても勉強になり、今後の業務に直ぐにでも生かせる内容でした。最後に今後進むであろう住宅建設の方針の説明が有り、現在始まった省エネの次は蓄エネ、そして最終的には住宅がエネルギーを作り出すという計画が20年単位であるようです。



講習会終了後、会場をお借りしたTOTO様より新商品として、汚れ防止や抗菌に有効なハイドロテクト商品の説明が行われました。次年度も研修事業として、勉強会、見学会を各2回企画しています。是非多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

第2回研修勉強会 受賞作 大珠寺庫裡の講演会 水野 志保

2月20日(木)TOTO(株)名古屋支社マルチスペースで第25回すまいる愛知住宅賞 愛知県森林協会会長賞を受賞した西支部会員 平手公基氏の講演会がありました。



勉強会は講演会と愛知県林野庁の木材利用に関する愛知県の取り組みの説明、会場となったTOTOの新商品説明(ベッドサイド水洗トイレ)でした。

講演では「丈夫で長持ち、世代を超えて安心して喜らせる家」という設計方針で「地

震、台風にも耐える丈夫な骨組」「木部を腐朽させない対策」など7つの点に重点を置き考えられたという設計ポイントに沿った1時間半の講演でした。

庫裡とは僧侶とその家族の居住する場所を指す言葉で和尚さんの住宅です。私はこの住宅をまだ受賞する前に場所を教えてもらって見に行ったことがあります。夜だったので全体像はわからなかったのですが、1階の面戸板の位置からこぼれる照明の灯りがとても印象的でした。建物としては雨戸を閉めているので閉鎖している状態。しかし、こぼれる灯りによって生活の営みを感じることができ、閉じているのにあたたかいやさしい雰囲気がありました。

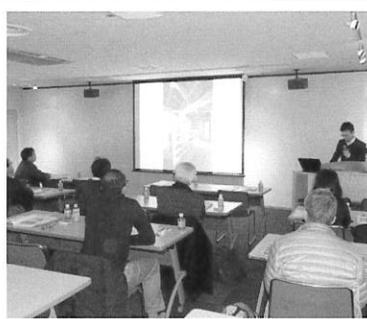
伝統構法を採用した理由は、設計する立場からのエゴではなく設計方針の1つの項目「過去の実績、歴史



から学ぶこと」として在来工法・2×4工法・伝統構法について再考察し、色々考えた結果が伝統構法の採用だったということでした。

完成された建物の写真・説明だけでなく、塗り壁に使用した土を泥コン業者まで見に行った写真や、職人さんの写真など豊富な映像であったという間の時間でした。

最後に紹介された住まい手である和尚さんからの手紙では、「よくみると細部にまでこだわっているこの家には非常に満足しています。(中略)夏涼しく、冬暖かい木をこれほど実感できるのはとても幸せです。年数が経ち、いい具合に味が出てくるのを楽しみにしています。」という感想が、平手さんが考えた設計方針の項目の1つ、「愛着が湧くか？」をクリアし、この住宅の全てを物語っているのではないかと思います。



新入会員の抱負 今井 淳一

こんにちは。初めまして。昨年の4月より愛知建築士会に入会しました、今井淳一です。まだまだ、建築の知識も乏しく、若輩者ではありますが、皆様のご指導ご鞭撻を頂きながら、恥ずかしくない建築技術者として成長していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

仕事から私生活まで、全てが建築に繋がっていくと考えています。建築を通して、ひとつでも多く、地域貢献、人々の笑顔につながっていくように頑張りたいです。

趣味は、アウトドア、インドア問わず、興味を持ったものはやってみようという感じなので、何か面白そうなものがあれば、紹介していただくと幸いです。とりとめのない文章ですが、今後末永くお付き合いいただけますよう、よろしくお願ひします。



筆者は写真右

私のおすすめ 丹羽 豪

私のおすすめは、ロックバー「テラソ」というお店です。場所はすこし分かりにくいのですが、西区円頓寺商店街の江川線をはさんで東側のアーケードに入り、「円頓寺銀座街」という看板が見えたら南に曲がると、ロックバー「テラソ」が見える。かなり入りにくいような佇まいなのですが、勇気を出してドアを開けると狭い！しかし壁という壁がサイケデリックな絵で埋められていて、とても雰囲気のある空間です。なにしろマスター1人で制作したらしく完成するまでに一年以上かかったそうです。



そしてこのマスターこと栗山純さん、なんとあのグループサウンズの失神バンド「オックス」に在籍していたらしいのです。還暦をとくに過ぎてるけど、とてもカッコいいです。現在も「自由次元」というバンドで音楽活動をしています。とにかく長いこと音楽の世界にどっぷりつかってる人なので、日本や名古屋のアンダーグラウンドシーンの歴史を色々聞けてとても興味深いです。お店に来るお客さんもきさくな中年の方が多く、自然に会話ははずみます。席はカウンターのみでチャージなし1ドリンクall500円です。店に流れるロックに身をまかせるとよし、音楽話に花を咲かせるもよし、是非一度足を運んでみてはどうでしょうか。

学生のコラム 名古屋デザイナー学院 インテリアデザイン学科 石黒 淳子

私が名古屋デザイナー学院に入学して、もうすぐ1年が経ちます。学べば学ぶほど奥の深いデザインに悩まされてばかりですが、それと同時に新しい発見も多く、デザインについて学ぶことは本当に楽しいことだと思います。

学校の授業では、初めてのインテリア模型やインテリアパースに、不安でいっぱいでしたが、先生方に色々なことを教わり、作品を作り上げることが出来ました。自分の考えた間取りを実際に模型にし、模型の中に入り込むように覗いてみると、イメージが更に変化します。スタディーを積み重ねることは、とても大切なことだと学びました。

制作がどうしても上手くいかなく、悔しくて泣いてしまったこともありましたが、その時感じた悔しさから、自分では本気でデザインの勉強を頑張っているのだと実感し、インテリアデザインをもっともっと知りたくなりました。これからも沢山の人の意見を聞いたり、本を読んだり、色々な所へ出掛けたりし、感性を高めていきたいです。

まだまだ知識も経験も少ないのですが、私のデザインが誰かの幸せに繋がるよう、今後も頑張っていきたいです。



住宅リフォーム・リニューアル工事、耐震補強工事
集合住宅・ビル・マンション・一般住宅・倉庫・工場・営業店舗

豊かな環境を創造する
株式会社 **ムラテ**
テレビ愛知毎週土曜PM6:30
「ホトチャンネル」CM提供中
URL <http://www.murate.com/>
〒453-0861 名古屋市中村区岩塚本通1-51 TEL052-411-8111 FAX052-413-1036
津島(営) TEL 0567-31-0780 名岐(営) TEL052-400-1291

愛知県 合格者占有率 **No.1** 平成25年度 1級建築士 設計製図試験 1級・2級建築士 1級・2級建築施工管理技士 1級土木施工管理技士 宅地建物取引主任者 インテリアコーディネーター

愛知県合格者占有率 愛知県の合格者のおよそ3人に2人は、当学院の現役受講生でした。
愛知県合格者244名中、163名が当学院受講生

66.8%
※総合資格学院の合格実績には、建設試験のみの合格者、在籍生入会、講師の指導による、過去受講生は一切含まれておりません。※建設試験合格者は、(公財)建設技術教育普及センター発表による。

総合資格学院 名古屋校 TEL.052-202-1751
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-2-22 中部資格ビル1F

煙感知自動閉鎖防火戸の盲点

解説担当 馬場 富雄

「昭和47年5月13日」これって何の日? 今から42年前のこの日に、ビル火災の大惨事が発生したのです。42年前というと、現在50歳前後の方々はまだ、小中学生の頃で強烈な記憶はないかもしれないので、一応この惨事のあらましを説明します。

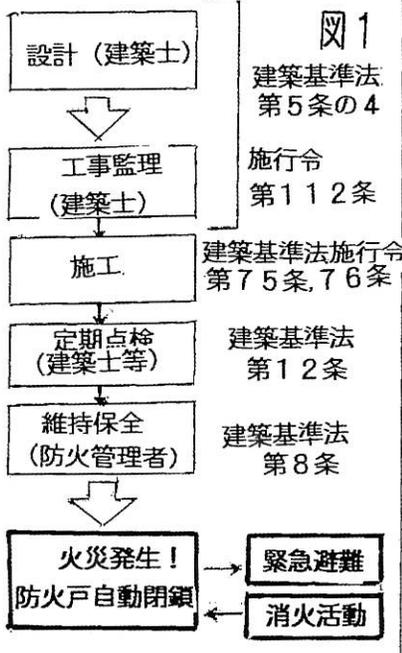
この日は土曜日で午後10時半ごろ大阪市内の千日デパートビル(RC7階建)では、デパートは閉店して人はいませんでしたが、最上階の7階がダンスホールになっていて大勢の客は閉店前のラストダンスを楽しんでいる最中でした。その時、3階で電気工事をしている現場で溶接の火花が散って火災発生!アッという間に燃え広がって3階いっぱい煙が充満した。その煙はやがて階段室へ流れ出し、またたく間に最上階の天井まで昇っていき、ダンスホールに煙が流れ込み始めたのです。ホールには客やダンサーなど、100人以上の人々がいたが、皆避難が遅れて右往左往しているところへ煙が襲ったのです。煙の中へ入ると人間は5分間くらいしか命が持たないのです。残念ながら人々は次々に倒れ出したのです。窓をこじ開けて数人の人が飛び降りましたが、7階から飛び降りては助かりません。飛び降りた人全員が地上に激突即死!

一夜明けて煙が消えたあと、ダンスホールにはドレス姿の女性をはじめ100人以上の犠牲者が折り重なって死亡していたのです。

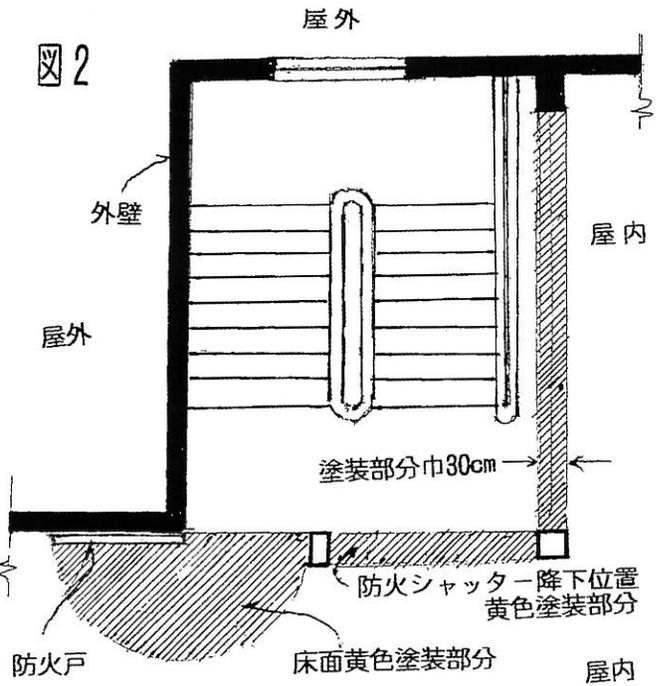
このような惨事を防ぐため、建築基準法施行令第112条の防火区画では改正に次ぐ改正を重ねて、現在では3階建以上の階段室への出入り口は煙感知自動閉鎖防火戸を義務づけている。一応、設計、工事監理、施工、定期点検、維持保全の流れと、建築基準法令の絡みについて図1に示します。ところが、火災時にこの防火戸が閉まらない事例が、あとをたたない。ホテル、旅館、老人施設、大型店舗、病院等階段への防火戸が閉まらず、煙が上階に流れて犠牲者が出ている。つい最近でも福岡市内の診療所で防火戸が閉まらず上階へ流れた煙で10名が亡くなっている。

火災時になぜ防火戸が閉まらないのか?

これは図1に示した回路図の何処かに故障があるからである。その原因は2つあり、1つ目は防火戸の定期点検を怠っている場合。この点検を定期にしていれば、故障は必



ず発見できる。だから定期点検をしないと故障に気づかず、いざという時に防火戸が閉まらず恐ろしいことになる。福岡市の診療所の場合は4年間自動閉鎖の点検整備をしていなかったとのことである。2つ目は維持保全の防火設備に関する重要事項の欠落である。即ち、防火戸の側に荷物が置いてあっては防火戸がその荷物に邪魔されて完全に閉まらないことになるのである。図1に示す回路図での最後の項の欠落で閉まらないとなると設計、工事監理、施工、点検までの建築士の努力は水泡に帰す。その空しさは計り知れない。この維持保全の欠落で、尊い人命が失われた事例もあとをたたない。では、どうしたらよいか?これはなかなか難しい問題である。というのは、いくら維持保全のための重要事項を並べ立てても、それを守らなければ、なんの効果もないのです。筆者はかねがね現役時代に、ビルの防火管理者に、お願いしてきたことがあります。それは先ず防火戸の閉まる所に荷物を置かないように見張ってもらい、できれば毎日3回は当番を決めて巡回し荷物が置いてあればすぐ撤去させてくださいということです。また防火戸の閉まる軌跡の部分の床面に黄色の塗装をしてビルの使用者に、「その塗装部分に荷物を置かないように注意させるとよい」と提案しても、管理者の返事は「そんなことをしたら床面が見苦しくなる」と即座に拒否されました。筆者の考えを図2に示します。建築主側もこの方法を理解され、「それで



はやっておこうか」ということになれば、建築士が設計図にそのことを指示し、施工は簡単なことになり、コストもたいしたことなく済むのです。建築主側が、この床面塗装を防災のためになるとの自覚を持ってもらえると幸いです……。

飛行機を飛ばしたり、車両を走らせたりする世界では安全に対して、とても厳しいものがあるが、建築物の維持保全に対しては防火戸の自動閉鎖が故障してしまうのが防火戸の前に荷物が積んでであろうが、火災さえ発生しなければ無事故が続くという「ぬるま湯」である。自分のビルで火災が発生するという確率は非常に小さいから、オーナーの防災意識は極めて希薄である。ここに大きな油断が生まれているのです。筆者は今後の無事故を祈るのみです。

「問題」

下記に示す各種用途を防火壁で区画する場合、その区画の出入り口で火災時に自動閉鎖するための感知器で、法令上煙感知器を要求されるのは、次のうちどれか。

- イ. 薬品保管室
- ロ. 電気室
- ハ. 3階以上の建物の直通階段室
- ニ. 調理室
- ホ. 防災センター室

コルビジェを訪ねて

志賀 勝則

4

カップマルタンの休暇小屋



外観(女性は現地ガイドの公務員)

南フランス・ニースからモナコを経て、さらに東へ海岸を進むと、コルビジェお気に入りの彼の別荘がある。1952年(昭和27年)、65歳で設計した作品。

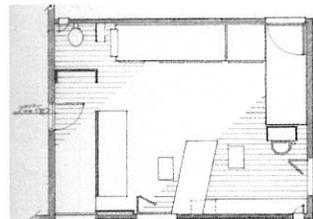
2間四方、約8帖の簡素な丸太小屋で、まさに「狭

小住居”。屋根は大波スレート片流れ。玄関から屋内に入ると自然と渦巻き状に一周するワンルームの構成。

各部の寸法は提唱するモジュールで出来ていて、小さな窓からは光と風と美しい海岸の景色が射し込む。屋内の壁にはペイントされた絵が施され、画家としての才能も見事。隣接する民宿も彼の設計で、民宿の食堂と小屋はドアで繋がっている。

コルビジェは13年後にこの美しい海岸で水泳中に亡くなる。(享年78才)

平面(上が北)左下が入口、北と東にベッド、南にテーブル



春 夏 秋 冬

最近、セブンイレブンの挽きたて珈琲をよく愛飲します。このクオリティで100円の値段だと、缶コーヒーのメーカーは商売上がらたたりではないかという想像してしまいます。

珈琲繋がりで思い出すのは、カフェ・フランドルという岐阜県垂井町にある喫茶店。ここへは何度か行ったことがあるのですが、珈琲自体かなり美味しいのですが、それだけでなく、建物自体も味に劣らず絶品です。(私の場合、行く目的の半分は建物見たさと言えそうです。)コンパクトで愛らしく佇む外観や、居心地がよく細部までよく考えられた室内空間、さらには家具や木製建具に至るまで見所は満載です。設計されたのはあの中村好文さん。もしカフェ好き又は建築好きで、カフェ・フランドルに行かれたことの無い方にはオススメです。

場所: 岐阜県不破郡垂井町岩手767
営業時間: 10時~18時 定休日: 水曜日

永井 政光

編集後記

竹が、強くなやかなのは節目があるから

です。節目があるから強度が保たれ、節目があるから真っ直ぐに伸びていく事ができるのです。「めいせい」も第70号という節目をむかえる事ができました。この節目をさらなるスタートと捉え、充実した内容をお届けし続ける支部の会報でありたいと思います。

牧野 正

国土交通省大臣認定 **SMD杭** スーパーミニドリル

建築技術性能証明 **DM工法** SMD杭工法シリーズ

建築技術性能証明 **HITSコラム** スラリ-系機械攪拌式 深層混合処理工法

造園 外構工事・公共工事 地盤調査・地盤改良 SMD杭製造・販売 石材加工・販売

株式会社 本陣

〒461-0048 名古屋市中区東区矢田南三丁目13番7号
TEL: 052-722-3000 FAX: 052-722-8311
E-mail: info@horjin.co URL: http://www.horjin.co

Total Media Support

WELL ON 株式会社 ウェルオン

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目21番31号
TEL 052-732-2227 FAX 052-733-3178
URL http://www.well-on.co.jp/

16190101(03) JISQ15001:2006準拠